

先進地 長野県視察

同務報告 事務所 調査報告 合所調

民生文教常任委員会 産業建設観光常任委員会 広報特別委員会

平成26年10月2日(木)～4日(土)

小布施町

産業建設観光常任委員会

視察目的

- ①小布施のまちづくり
- ②町並修景事業

街並修景地区視察

報告

まちなか再生事業で小布施を成功させた「アラ小布施」の実務的ノウハウや取り組みを視察しました。小布施町商工会地域振興部が、小布施町のまちなか空間



報告

山ノ内町では、議



山ノ内町

広報特別委員会

視察目的

議会広報編集・発行

の再生を目的とする取り組みの推進を図るために、第3セクターまちづくり会社（「アラ小布施」）を設立させました。メンバーは、地域コミュニティのために活動し、協働と交流のまちづくりを目指しています。

飯山市

産業建設観光常任委員会

視察目的

ふるさと回帰支援センター

会だよりの発行を印刷経費削減や配布の利便性の観点から合冊として、町広報と合わせで発行しています。



報告

飯山市は、県内では最少人口の市で、近年は人口減少や高齢化、市街地の空洞化などの問題も多く、今後その傾向はさらに加速されることが懸念されています。一方、都市生活者のなかに、地方で暮らしたいと希望する人々が数多く存在することから、定住移住者の増加策としてふるさと回帰支援センターを立ち上げ、ネットワークを通し

て、「いいやま暮らし」を応援しています。

小海町

民生文教常任委員会

視察目的

子育て支援充実と若者定住促進



報告

小海町は、「50年後の日本の人口構成にいちばん近い町」と言われ、14歳以下の若年比率10.2%、65歳以上の高齢者は35.3%と典型的な少子高齢化の進む町となっていました。人口は年々減少し、現在は5050人。町では何とか若年層を増やすため、平成19年度から「子育て支援課」を設置し、少子化対策に積極的に取り組んでいます。